2022.07
vol.58

河辺雄和商工会報

ARTISTS VILLAGE
芸術の里 かわべゆうわ

商工会と一緒に、自社の成長と地域への貢献を目指す

平成28年頃から甘酒づくりに興味を持ち、会社勤めをするかたわら独学で一から無添加の甘酒づくりを始めました。

令和元年4月、祖父が以前経営していた縫製工場の一角を改修し、甘酒づくりの拠点となる工房を完成させ、「自家製甘酒工房あまざけらぼ」として開業しました。

「あまざけらぼ」の由来は、「あまざけ」のクオリティを上げていくために研究したい、追求したいという気持ちで“研究室”を表す「ラボラトリー(らぼ)」から付けました。

順調に事業を進めていく中で直面した課題に対して商工会と二人三脚で生産性と売上拡大に挑み、さらには甘酒の可能性がどんどん広がり始めています。

▶ 事業を進めていく中で直面した課題

創業当初から「働く女性が健やかな日常生活を送るために飲んでもらいたい」という思いから、「働く女性」をターゲットとした営業戦略を立て、SNS による情報発信やイベントへの出展等により徐々に認知度が向上し、年々売上が右肩上がりとなっていました。しかし、受注が増えるにつれて既存設備では生産が追い付かず、出荷までのリードタイムが長くなり貴重な売上機会を喪失している状況となっていることが課題でした。

▶ 商工会からの支援

この課題について商工会に相談したところ、「小規模事業者持続化補助金」の活用を勧められ、経営指導員と一緒に事業計画を策定することとなりました。

課題解決に向けて「手作り」という強みを活かしながら、1 回の生産量アップを目指しました。併せて、生産量を増やしたことで生まれた余剰在庫を冷凍保存しておき、納品までのリードタイム短縮に取り組みました。

従来、受注があるたびに 6 日かかる製造工程を繰り返すしかありませんでしたが、補助金を活用することで既存設備よりも大型な設備と冷凍ストッカーを導入でき、同じ労力と日数で生産量が 1.5 倍に増量し、県内の取引先には受注から 1 ～ 2 日程度で納品することが可能となり、生産性向上と売上拡大に繋げることができました。

▶ 今後の展望

安心安全の甘酒作りはもとより、SNS 等の効果的な宣伝を行うことでトライアル購入を増やしながら、しっかりリピート購入につなげることで女性の固定客が増えている一方、高齢者の流動食や若い男性アスリートの健康維持などの用途で飲まれる機会が徐々に増えています。

「働く女性」にターゲットを絞ったことで費用対効果の高い宣伝が可能となり、リピーターからの宣伝等によりニッチな顧客の獲得につながったと言えます。「働く女性」以外からも甘酒が飲まれることを知り、この事業が世の中に必要とされると感じるようになり、「もっとお役に立てる事業にしたい」という思いが日々強くなっています。

今後はもっと若い世代に甘酒の魅力を伝え、秋田の発酵文化の一つとして根付くよう甘酒製造業者として貢献していきたいと考えています。

甘酒「木花咲耶姫（このはなさくやひめ）」をメイン商品として事業を展開している。種類は「白米」「豆乳」の２種類

補助金で購入した３つ口コンロ、蒸し器等で生産性が向上

■自家製甘酒工房 あまざけらぼ

代表　打矢智己 さん

秋田市雄和
新波字山崎198

☎ 080-4737-8833

※ジャニオタとは「ジャニーズオタク」の略です。

小規模事業者持続化補助金

打矢さんのように、販路拡大や生産性向上を目指す事業者が活用できる持続化補助金に挑戦してみませんか？詳細は持続化補助金ＨＰもしくは商工会までお問い合わせください。

持続化補助金の詳細

補 助 額：上限 50 ～ 200 万円
補 助 率：2/3
対象経費：機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費等

今後の公募スケジュール

第 9 回：2022 年 9 月 20 日（火）
第 10 回：2022 年 12 月上旬
第 11 回：2023 年 2 月下旬

第２期商工会アクションプログラム始まる
令和４年度通常総会を開催

令和４年度通常総会が、５月20日（金）に「プラザクリプトン」を会場に開催しました。（出席者175名委任状含む）

第１部では、浅野明善氏（大正寺：モロヘイヤめん加工所）を議長に選任し、上程された第１号から第６号議案が、満場一致で承認されました。

また、推進初年度となる「第２期商工会アクションプログラム」について、これまでの概念にとらわれることなく、挑戦する事業者への「提案」を強化し、事業者・産業間との「連携」と地域資源を活かした「行動」を活性化させ、事業者や地域の新たな可能性を切り拓くことを通じて地域経済全体を活性化させることを目標に商工会が目指す「自然と芸術が溢れる地域の未来を灯す河辺雄和商工会」を実現するべくスタートさせました。

第２部の「新緑のつどい」では、貯蓄共済加入協力者へ感謝状の贈呈がなされ、その後３年振りとなる懇親会が開催され、出席した会員の方々は、ご来賓をはじめ参加者の皆様と久しぶりの情報交換を行い、盛会裏に終了しました。

【重点項目】
1．革新的な経営戦略の踏み込んだ支援の推進
2．地域の基幹産業を担う農業関連事業者への支援
3．「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトの理念の実現
4．第２期商工会アクションプログラムの推進

齊藤会長あいさつ

議長に浅野明善氏を選任

商工貯蓄共済加入協力者感謝状の贈呈

この度、商工貯蓄共済事業へのご協力に対し、４名の方々に加入協力者感謝状を贈呈しました。

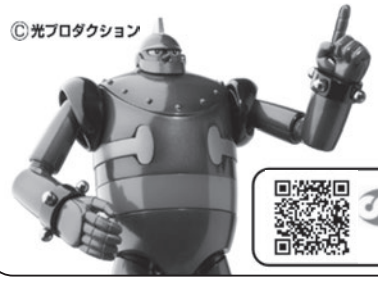
通常総会にて贈呈式を開催し、４名を代表して谷藤永治 様（谷藤板金）が登壇されました。

自己資本と生命補償の充実のために商工貯蓄共済へ未加入の方や増口をご検討の方はぜひ商工会までご相談ください！

＜被表彰者＞
八田　利男　様（岩見工務店）
谷藤　永治　様（谷藤板金）
米谷　龍二　様（㈱八十八谷）
岩崎　　希　様（オジモンカメラ）

相談受付中

新型コロナウイルスの影響を受けている事業者を支援します



●特別融資制度・相談窓口を設置しております
・県内中小企業・小規模事業者が対象です。
・詳しくは当協会またはお近くの金融機関へお問い合わせください。

秋田県信用保証協会
https://www.cgc-akita.or.jp
【秋田東営業室】TEL 018(863)9016　FAX 018(863)9010
〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 秋田県商工会館2階